

1/28 朝日

大病院初診5000円 再診2500円

厚生労働省は、紹介状なしで大病院を受診した患者に初診時で5千円以上、再診時で2500円以上の定額負担を求める方針を決めた。安易な受診を抑えて大病院が重症患者の治療に専念できるようにする狙いで、診療所との役割分担を図る。4月から実施する。

紹介状なし 負担上乗せ

3割。紹介状がない受診に対する定額負担は、これに上乗せされる。初診時の5千円、再診時の2500円は最低額で、病院側の判断でこれ以上 の請求もできる。歯科は初診時で3千円以上、再診時で1500円以上とする方針。

対象は高度な医療を提供する大学病院などの「特定機能病院」と、500床以上ある病院の計約250カ所。現行

(小泉浩樹)

でも200床以上ある病院は、地方厚生局に届け出れば紹介状がない患者から特別料金を徴収できる。多くが初診時に3千~4千円を徴収しておき、実質は1千~2千円ほどの負担増となりそうだ。

近くに診療所がなく大病院に行くしかない地域の患者は、定額負担を免除される。診察後すぐに入院が必要だつたり、急病や天災などで搬送されたりした場合も負担する必要はない。

診察代や検査料などの窓口負担は収入などに応じて1~

厚労省方針